

平成17年第5回朝日町議会定例会会議録(第4号)

平成17年12月20日(火曜日)午前10時00分開議

議事日程(第3号)

- 第 1 議案第54号から議案第61号まで、議員提出議案第4号及び請願・陳情
(委員長報告、質疑、討論、議案採決)
- 第 2 請願・陳情
(決定)
- 第 3 議案第62号
(提案理由説明、採決)

本日の会議に付した事件

- 日程第 1 議案第54号から議案第61号まで、議員提出議案第4号及び請願・陳情
(委員長報告、質疑、討論、議案採決)
- 日程第 2 請願・陳情
(決定)
- 日程第 3 議案第62号
(提案理由説明、採決)
- 追加日程第 1 議員提出議案第6号から議員提出議案第8号まで
(提案理由説明、質疑、討論、採決)
- 追加日程第 2 閉会中継続審査の件

出席議員(16人)

1番	脇 四計夫 君	9番	河内正美君
2番	長崎智子君	10番	梅澤益美君
3番	水野仁士君	11番	中陣將夫君
4番	蓬澤博君	12番	松倉彰夫君
5番	脇山勝昭君	13番	吉江守熙君
6番	大森憲平君	14番	廣田 誼君

7番 河内邦洋君

15番 稲村 功君

8番 水島一友君

16番 松下宏一君

欠席議員(0人)

説明のため出席した者

町	長	魚津龍一君
助	役	追分悠紀夫君
教	育	長 永口義時君
総務	政策課長	吉田進君
税務	財政課長	竹内寿実君
町民	ふくし課長	林和夫君
まち	づくり振興課長	永口明弘君
産業	建設課長	朝倉茂君
あさひ	総合病院	
事務	部長	澤田雅文君
消防	本部総務課長	善万敏雄君
監	査委員	扇谷誠君

職務のため出席した事務局職員

事務	局長	稲荷進
議事	係長	竹谷俊範

(午前10時00分)

開会の宣告

議長(梅澤益美君) 皆さんおはようございます。

ただいまの出席議員数は16人で、定足数に達しておりますので、これより本日の会議を開きます。

日程の報告

議長(梅澤益美君) 本日の日程は、委員長報告及び委員長報告に対する質疑、討論、表決及び請願・陳情の決定並びに議案第62号朝日町固定資産評価審査委員会の委員を選任するため同意を求める件であります。

議案第54号から議案第61号まで、
議員提出議案第4号及び請願・陳情

委員長報告

議長(梅澤益美君) これより、議案第54号 平成17年度朝日町一般会計補正予算(第4号)から議案第61号 地方自治法第179条による専決処分の件 専決第13号朝日町職員の勤務時間、休日及び休暇に関する条例一部改正の件までの8議案、継続審査となっております議員提出議案第4号 朝日町子どもの権利基本条例の件及び請願・陳情に対する審査結果について、各常任委員長の報告を求めます。

報告の順序は、総務教育委員長、福祉厚生委員長、産業経済委員長の順で行います。

最初に、総務教育委員長、河内正美君。

〔総務教育委員長河内正美君登壇〕

総務教育委員長(河内正美君) 議長のご指名によりまして、総務教育常任委員会の審査報告をいたします。

当委員会は、12月16日午前10時から開催し、議会から付託されました

* 議案第54号 平成17年度朝日町一般会計補正予算(第4号)

* 議案第61号 地方自治法第179条による専決処分の件

専決第13号 朝日町職員の勤務時間、休日及び休暇に関する条例一部改正
の件

以上、2議案を慎重審査いたしました結果、付託されております全案件は、それぞれ原案のとおり可決、承認すべきものと決しました。

また、前回から継続審査となっております、議員提出議案第4号 朝日町子どもの権利基本条例制定の件については、再度、継続審査することに決しました。

なお、議案審査の過程において、次の要望、意見がありました。

1つ、児童・生徒の安全確保等については、学校、家庭、地域の連携が不可欠であり、早急に地域ぐるみの安全対策に努められたい。

次に、陳情の審査結果を申し上げます。

前回から継続審査となっております陳情1件、「公契約条例制定に向けての陳情書」については、不採択にすべきと決しました。

以上、報告申し上げます、総務教育常任委員会の審査報告を終わらせていただきます。議長（梅澤益美君） どうもご苦労さまでした。

次に、福祉厚生委員長、大森憲平君。

〔福祉厚生委員長大森憲平君登壇〕

福祉厚生委員長（大森憲平君）議長の指名によりまして、福祉厚生常任委員会の審査報告をいたします。

当委員会は、12月15日午前10時から開催し、議会から付託されました

* 議案第54号 平成17年度朝日町一般会計補正予算（第4号）

* 議案第55号 平成17年度朝日町国民健康保険特別会計補正予算（第1号）

* 議案第58号 平成17年度朝日町病院事業会計補正予算（第1号）

以上、3議案を慎重審査いたしました結果、付託されております全案件は、それぞれ原案のとおり可決すべきものと決しました。

なお、議案審査の過程において、次の要望、意見がありました。

1つ、あさひ総合病院にあっては、より一層医師及び看護師の確保に全力を傾注されたい。また、患者サービスの充実に努められたい。

2つ、少子化対策の充実及び高齢者の健康増進対策の充実に努められたい。

次に、陳情審査結果を申し上げます。

今期定例会において、議会から付託されました新規の陳情2件、「富山県の医療費助成制度の助成水準の『維持』をもとめる陳情書」及び「『看護師等の大幅増員と安全・安心の医療を求める』国への意見書採択を求める陳情書」については願意妥当と認め、採択すべきも

のと決しました。

続きまして、福祉厚生常任委員会の行政視察報告をいたします。

当委員会は、11月3日から5日にかけて、群馬県鬼石町と新潟県の南魚沼市及び吉田町を訪問し、所管事務について研修してまいりました。

最初に、群馬県鬼石町について申し上げます。

鬼石町は、群馬県の西南部に位置し、関東平野の縁にあり、面積全体の79%を山地が占め、わずかに町の中央及び東北部の神流川沿いに平たん地があり、そこに市街地が広がっている町であります。

高齢化社会に突入している鬼石町は、平成13年12月、介護予防事業の取り組みとして、転倒による骨折から寝たきりになったり、生活に支障が出るケースが多いことから、特に歩行に重要な太ももの筋力強化に重点を置いた「筋肉トレーニング事業」を導入しているということで研修を行ってまいりました。

転倒防止を目的にした「筋力トレーニング教室」は、必要な道具は約1キロのおもりといっすだけという手軽さが受けており、またメニューの考案や体力測定などは群馬大学医学部と連携し、トレーニングは初級、中級、上級で、4カ月ごとに次の段階に進み、各段階が修了すると、町長から認定書が交付されています。

町は約2年にわたって追跡調査をし、デイサービス利用者で筋トレを実施した人の介護度は、22人中2人が改善、17人が維持。一方、実施しなかった人は、12人中8人が重度化しており、筋トレの効果が実証されているとのことでした。

また、この方式のメリットは身体面にとどまらず、トレーニングは各行政区単位のため、顔見知りばかりで、教室で会話を楽しみながら実施することで、認知症防止や閉じこもり防止などの相乗効果が出ているとのことでした。

次に、新潟県南魚沼市について申し上げます。

南魚沼市は、平成16年11月1日に、六日町と大和町の合併による市制施行で「南魚沼市」が誕生し、平成17年10月1日に南魚沼市が塩沢町を編入合併した市であり、新潟県南部の魚沼盆地に位置しています。

南魚沼市は、保健、医療、福祉の連携による地域医療の推進で、住民の健康増進に努めているということで研修を行ってまいりました。

南魚沼市は、公衆衛生活動の基地である農村センター、福祉施設の特別養護老人ホーム「八色園」及び地域医療の拠点となっている市立ゆきぐに大和病院、大和ヘルパーステーション、

訪問看護ステーションの5施設を1カ所に集めて、総称して「南魚沼医療福祉センター」として連携を図っています。

南魚沼医療福祉センターは、それぞれの機関が関係する法令、条例、規則などを遵守しながらも、互いに協調し連携を図ることにより、市民の健康増進と地域包括の推進、障害福祉の基地として運営を図ることによって、老人医療費の抑制、在宅ケア充実を図ることができたとのことでした。

次に、新潟県吉田町について申し上げます。

吉田町は、新潟平野のほぼ中央、信濃川の分流である西川沿いに南北に長く位置している町であります。

介護予防の取り組みの中で、転倒骨折予防事業として、水中運動と筋肉運動を実施しているとのことで研修を行ってまいりました。

吉田町では、介護予防事業として、認知症予防・閉じこもり予防・転倒骨折予防事業に力を入れており、平成12年から、体に余計な負担をかけない水中で、転ばないように足腰の筋肉をきたえる「水中運動で筋肉をつけてシャンシャン教室」を始め、平成14年度から、水中運動に抵抗のある方に対して、屋内での筋力運動として「けんこつ体操教室」を開催して効果を上げているところです。

教室での評価で、参加者の声だけでなく、数値的な変化での教室の効果を実証できたとのことでした。

今回の行政視察においては、1市2町ともに、自治体、そして町民が一体となり、目的に向かって積極的に取り組んでおられるのが印象的で、大変有意義な視察でありました。

以上、報告申し上げます。福祉厚生常任委員会の審査報告及び行政視察報告を終わらせていただきます。

議長（梅澤益美君） どうもご苦労さまでした。

次に、産業経済委員長、河内邦洋君。

〔産業経済委員長河内邦洋君登壇〕

産業経済委員長（河内邦洋君）議長のご指名によりまして、産業経済常任委員会の審査報告をいたします。

当委員会は、12月15日午前10時から開催し、議会から付託されました

* 議案第54号 平成17年度朝日町一般会計補正予算（第4号）

* 議案第56号 平成17年度朝日町簡易水道特別会計補正予算（第1号）

* 議案第 57 号 平成 17 年度朝日町下水道特別会計補正予算（第 1 号）

* 議案第 59 号 町道路線の認定及び変更の件

* 議案第 60 号 新川広域圏事務組合理約の変更の件

以上、5 議案を慎重審査いたしました結果、付託されております全案件は、それぞれ原案のとおり可決すべきものと決しました。

なお、議案審査の過程において、次の要望、意見がありました。

1 つ、湾岸道路の整備促進に当たって、歩行者、自転車通行者の安全策を講じられるように進められたい。

次に、請願の審査結果を申し上げます。

前回から継続審査となっております請願 1 件、「黒部川土砂管理協議会に黒部川内水面漁業協同組合の参画を求める意見書の提出についての請願書」については不採択にすべきものと決し、新規の請願 1 件、「国民の食糧と健康、地域農業を守ることを求める請願」については継続審査とすることに決しました。

以上、報告申し上げます、産業経済常任委員会の審査報告を終わらせていただきます。議長（梅澤益美君）どうもご苦労さまでした。

質 疑

議長（梅澤益美君）これより、委員長報告に対する質疑を行います。

順次、発言を許します。

〔「なし」の声あり〕

議長（梅澤益美君）質疑がないようなので、これをもって委員長報告に対する質疑を終結いたします。

討 論

議長（梅澤益美君）これより、上程案件に対する討論を行います。

討論は、反対討論、賛成討論、反対討論というように交互に行います。

最初に、反対討論はございませんか。

〔発言する声なし〕

議長（梅澤益美君）賛成討論はございませんか。

水島一友君。

〔 8 番水島一友君登壇 〕

8 番（水島一友君） 8 番の水島であります。議長の許しを得まして、平成 17 年第 5 回朝日町議会定例会に提案されました議案第 54 号 平成 17 年度朝日町一般会計補正予算（第 4 号）から議案第 61 号 地方自治法第 179 条による専決処分の件 専決第 13 号朝日町職員の勤務時間、休日及び休暇に関する条例一部改正の件までの 8 議案に対し、賛成の立場で討論に参加させていただきます。

賛成いたします理由は、まず議案第 54 号 平成 17 年度朝日町一般会計補正予算（第 4 号）は、歳入歳出それぞれ 2,424 万円を追加し、歳入歳出予算の総額を歳入歳出それぞれ 60 億 4,859 万円とする案件であります。

その主な内容は、第 2 款総務費の企画費において、旧南保小学校跡地の基本・実施設計委託 955 万 5,000 円、第 8 款土木費の道路橋梁新設改良費 567 万 7,000 円は、ともに地元要望にこたえる事業でありますし、第 3 款民生費の福祉センター費 281 万 3,000 円は福祉センター体育館倉庫のアスベスト除去工事、第 10 款教育費の学校管理費 36 万 9,000 円は学校安全パトロール装備品購入費、この 2 件は町民の方々が現在一番注目している事件等の対策事業でありますし、第 11 款災害復旧費の 1,788 万 5,000 円は充当財源である公共土木施設災害復旧費国庫負担金に伴う湯の瀬北又線の復旧工事であります。また、平成 17 年第 4 回朝日町議会臨時会で可決された今年度人事院勧告に伴う職員給与平均 0.3%と配偶者扶養手当一律 500 円の減など、議案第 54 号は、要望、対策、そしてやむを得ないものなどの案件であります。全く問題ない補正予算であります。

また、議案第 55 号から 57 号については、保険給付費と給与費の減が主であり、議案第 58 号 病院事業会計補正予算も給与費の減でありますし、その他 3 議案も特に問題なく、今期定例会に上程されております全案件は、それぞれ原案どおり賛成するものであります。

現在、朝日町第 4 次総合計画策定に向けて作業中であると思えますし、10 地区での町長と話す集い、厳しい財政状況の中での平成 18 年度予算編成など多くの事業に取り組まれるわけです。当面、単独町政を目指す以上は、町民と行政が一体となったまちづくりが必要と思えます。今後、より一層朝日町のために全力投球されますようお願い申し上げます、私の賛成討論といたします。

議長（梅澤益美君） どうもご苦労さまでした。

ほかに討論はございませんか。

松下宏一君。

〔 16 番松下宏一君登壇 〕

16 番（松下宏一君）議長のお許しを得まして、今期定例会に上程されました議案第 54 号平成 17 年度朝日町一般会計補正予算（第 4 号）から議案第 61 号地方自治法第 179 条による専決処分の件 専決第 13 号朝日町職員の勤務時間、休日及び休暇に関する条例一部改正の件までの 8 議案に賛成の立場で討論させていただきます。

とりわけ、議案第 54 号平成 17 年度朝日町一般会計補正予算（第 4 号）では、第 2 款総務費の企画費において、基本・実施設計委託費に 955 万 5,000 円が計上されておりますが、この予算は 120 年有余の歴史を持つ旧南保小学校の跡地利用に対するものであり、この 3 月に閉校となり児童の歓声が聞かれなくなった校舎を取り壊し、再び地域の拠点となり得る施設づくりを目指すものであり、当局も地区住民の意向を十分取り入れて予算の執行に努めていただきたいと思います。

次に、第 10 款教育費、学校管理費の学校安全パトロール装備品費に 36 万 9,000 円が計上されておりますが、これは県の新規の事業であり、昨年の奈良県で起きた、児童が悲惨な犠牲者となったことなど、限りない未来を秘めた幼い生命が奪われる事件が多発する現状打開のためにつくられた事業であり、当朝日町においても、さみさと、あさひ野、五箇庄の 3 校において安全パトロール隊の設置に対し準備され、保護者や先生など学校関係者だけでなく、行政はもとより地域住民の協力を得るために今年度設置され、各自治振興会を含めた各種団体の協力を求め、準備されてまいりました。そんな折、広島、栃木、そして京都と立て続けに幼い女子児童の尊い生命が奪われるという事件が起きてしまいました。9 月議会で青色回転灯を搭載する広報車の導入の補正もなされておりますが、一日も早く体制づくりを行い、安心・安全のために、スクールガードリーダーなどに一段の努力を願うものであります。

2 件とも教育に関連した補正であります。思い返せば、魚津町政の 19 年余りは教育行政と言っても過言ではないと思います。前町長がつくられた学校統廃合の諮問委員会の答申を尊重するか否かを問われたのは、魚津町長への最初の質問であったかと思えます。

当時県会議員であった鹿熊安正氏を委員長としてまとめられた答申案は、3 校で校区を割らないというのが主たる内容であり、当局はもとより、議会でも特別委員会をつくり審議してまいりました。仮称 A 校・B 校・C 校という枠組みを当局と議会は確認いたしました。私も実現は大変難しいと思っておりました。予想にたがわず、当局の努力にもかかわらず、地区説明会は厳しいものでありました。歴史ある地区のシンボル、地区の活力の源である校舎をなくすることへの反発は予想以上のものでありました。そういう中で、1 人の児童の若

い母親の発言がありました。学校の歴史、地域のシンボル、心の支柱なども大変大事とは思いますが、私の子どもの問題であり、教育環境の観点からも、できれば、校区の問題があるとしても、私の子どもは他の大きな小学校へあすからでも通学させたいという趣旨の発言をされ、それをきっかけとして学校の統廃合は急速に進んだというふうに記憶しております。

統合については、児童・生徒の心情を中心に、学校、PTAはもとより、地域の方々が心を開き、努力されて今日に至っております。その間、組合立舟見中学校の問題や、本年度、関係者の強い要望を取り入れ、あさひ野小学校での学校のプール完成など、一貫して情熱を持って推し進めてこられた教育行政を高く評価するものであり、魚津町政の政治信条である「まちづくりは人づくり」をモットーとされる愛情が酌み取れます。

今議会でも代表・一般質問で多くの議員から教育関係の質問がなされましたが、ここ数年出生数は100人前後であり、特にこの2年間は90人を割っております。高齢化比率は30%を超え、人口は1万5,200人となり、これらの現状を踏まえて、町発展のため、町民の福祉向上のために、今後とも努力されることを願って、私の賛成討論といたします。

議長（梅澤益美君） どうもご苦労さまでした。

ほかに討論はございませんか。

〔「なし」の声あり〕

議長（梅澤益美君） ないようなので、これをもって討論を終結いたします。

議案採決

議長（梅澤益美君） これより、上程されております

- * 議案第 54 号 平成 17 年度朝日町一般会計補正予算（第 4 号）
- * 議案第 55 号 平成 17 年度朝日町国民健康保険特別会計補正予算（第 1 号）
- * 議案第 56 号 平成 17 年度朝日町簡易水道特別会計補正予算（第 1 号）
- * 議案第 57 号 平成 17 年度朝日町下水道特別会計補正予算（第 1 号）
- * 議案第 58 号 平成 17 年度朝日町病院事業会計補正予算（第 1 号）
- * 議案第 59 号 町道路線の認定及び変更の件
- * 議案第 60 号 新川広域圏事務組合規約の変更の件
- * 議案第 61 号 地方自治法第 179 条による専決処分の件

専決第 13 号 朝日町職員の勤務時間、休日及び休暇に関する条例一部改正
の件

以上、8議案を採決いたします。

お諮りいたします。

上程されております議案第54号から議案第61号までの8議案は、これを一括採決することにご異議ございませんか。

〔「異議なし」の声あり〕

議長（梅澤益美君） ご異議なしと認めます。

よって、議案第54号から議案第61号までの8議案は、これを一括採決することに決定いたしました。

お諮りいたします。

議案第54号から議案第61号までの8議案について、それぞれ原案のとおり決することに賛成の諸君の起立を求めます。

〔全員起立〕

議長（梅澤益美君） 全員起立であります。

よって、議案第54号から議案第61号までの8議案については、それぞれ原案のとおり可決、承認されました。

次に、議員提出議案第4号 朝日町子どもの権利基本条例制定の件について採決をいたします。

総務教育委員長の報告は継続審査であります。

委員長報告のとおり、継続審査に決することにご異議ございませんか。

〔「異議なし」の声あり〕

議長（梅澤益美君） ご異議なしと認めます。

よって、議員提出議案第4号は、委員長報告のとおり継続審査に付すことに決しました。

請願・陳情の決定

議長（梅澤益美君） 次に、請願・陳情を議題といたします。

常任委員会に付託してあります請願・陳情に対する審査の結果は、お手元に配付の請願・陳情文書表のとおりであります。

お諮りします。

請願・陳情は文書表のとおり決することにご異議ございませんか。

〔「異議なし」の声あり〕

議長（梅澤益美君） ご異議なしと認めます。

よって、請願・陳情は文書表のとおり決定いたしました。

継続審査となった案件については、その実態を調査するなど継続して審査を進められるよう所管の委員会に再付託いたします。

議案第62号

議長（梅澤益美君） 次に、議案第62号 朝日町固定資産評価審査委員会の委員を選任するため同意を求める件を議題といたします。

提案理由説明

議長（梅澤益美君） 議案第62号について提案理由の説明を求めます。

町長。

〔町長魚津龍一君登壇〕

町長（魚津龍一君） 議案第62号 朝日町固定資産評価審査委員会の委員を選任するため同意を求める件であります。

これは、固定資産評価審査委員会の水島速雄委員が12月25日をもって任期満了となりますので、その後任の委員を選任するため同意を求める案件であります。

議長（梅澤益美君） どうもご苦労さまでした。

この際、暫時休憩いたします。

（午前10時33分）

〔休憩中に、町長（魚津龍一君）が議案第62号について細部説明を行う〕

（午前10時35分）

議長（梅澤益美君） 休憩前に引き続き会議を開きます。

朝日町固定資産評価審査委員会の委員を選任するため同意を求める件について、その候補者の氏名を発表していただきます。

町長。

〔町長魚津龍一君登壇〕

町長（魚津龍一君） 朝日町固定資産評価審査委員会の委員に、住所 朝日町桜町764番地2、氏名 廣川建之、生年月日 昭和15年5月9日生まれを選任いたしたく、同意を賜りますようお願い申し上げます。

議長（梅澤益美君） どうもご苦労さまでした。

本案件については、議案の性質上、質疑、討論を省略いたしたいと思いますが、これにご異議ございませんか。

〔「異議なし」の声あり〕

議長（梅澤益美君） ご異議なしと認めます。

よって、議案第 62 号については、質疑、討論を省略することに決定いたしました。

採 決

議長（梅澤益美君） お諮りいたします。

議案第 62 号 朝日町固定資産評価審査委員会の委員を選任するため同意を求める件は、これに同意することにご異議ございませんか。

〔「異議なし」の声あり〕

議長（梅澤益美君） ご異議なしと認めます。

よって、議案第 62 号は、これに同意することに決定いたしました。

日程の追加

議長（梅澤益美君） お諮りします。

ただいま、大森憲平君外 2 名から、議員提出議案第 6 号 富山県の医療費助成制度の助成水準の維持を求める意見書、議員提出議案第 7 号 看護師等の大幅増員と安全・安心の医療を求める意見書、また河内邦洋君外 2 名から、議員提出議案第 8 号 一般国道 8 号（朝日・滑川間）改築工事に関する意見書が提出されました。

お諮りいたします。

この際、これを日程に追加し、議題とすることにご異議ございませんか。

〔「異議なし」の声あり〕

議長（梅澤益美君） ご異議なしと認めます。

よって、議員提出議案第 6 号、議員提出議案第 7 号、議員提出議案第 8 号を日程に追加し、議題とすることに決定いたしました。

議員提出議案第 6 号から議員提出議案第 8 号まで

提案理由説明

議長（梅澤益美君） これより、議員提出議案の提案理由の説明を求めます。

最初に、議員提出議案第6号及び議員提出議案第7号について、大森憲平君。

〔6番大森憲平君登壇〕

6番（大森憲平君） それでは、議長の指名により、議員提出議案第6号富山県の医療費助成制度の助成水準の維持を求める意見書の提出について。

提出者は、私、大森憲平です。賛成者は、河内正美議員、河内..洋議員です。

なお、別紙提案理由を朗読させていただきます。

提案理由。

富山県においては厳しい財政のなかで、「県単事業と補助金」のあり方について検討作業を進めていますが、「県単・医療費助成制度」の見直しも重大な課題になっています。

この制度は、制度対象者のつよい願いに応じて県と市町村の長年の努力によって、全国に誇るべき制度水準を維持してきた“県民の財産”です。

今年2月、石井隆一知事は、「どんなに財政が厳しくても守りたいものがある。この制度は重要な施策である。市町村や県民からの要望もあり、17年度も制度を継続したい」と述べています。

私たちは、県の財政が厳しくても県と市町村にとって「守るべき中心的福祉施策」と考えています。

県単・医療費助成制度の助成水準が後退することになれば、実施主体である県内市町村の制度後退につながることは必至で、県下11万5千人の制度利用者に重大な影響を与えます。

この制度は定着し、まさに“いのち綱”として喜ばれており、昨今の、国の社会保障制度改革による年金や介護、医療費負担増の流れの中でその必要性は、いっそう増大しているのではないのでしょうか。

また、乳幼児医療費助成制度についても子育て支援・少子化対策の一環として、県下すべての市町村が通院医療費の無料化を就学前までに拡大しています。

今後とも医療費助成制度の助成水準を「維持」することを強く要望したく、別紙意見書を朝日町議会会議規則第13条の規定により提出いたします。

なお、提出先は、富山県知事であります。

次に、議員提出議案第7号看護師等の大幅増員と安全・安心の医療を求める意見書の提出について。

提出者は、私、大森憲平です。賛成者は、河内正美議員、河内邦洋議員でございます。

それでは、提案理由を述べさせていただきます。

医療・介護の現場は、かつてなく過酷な勤務実態となっております。

医療事故の続発に表れているように、患者・利用者のいのちと安全も脅かされており、医師・看護労働者を大幅に増やし、安全で行き届いた医療・介護を実現することが、国民的な緊急課題であります。

その中でも、とりわけ看護師の労働条件が悪化し、以前と比べて在院日数の短縮、医療事故の防止、医療の複雑化等により、非常に過密で労働時間も長いものになっており、日本看護協会の調査でも、新卒看護師の8割以上が一度は「辞めたい」と考え、実際に12人に1人が退職しており、富山県においても、看護師不足や看護士不足による求人対策が新聞紙面にぎわしております。

また、100床当たりの医師・看護師は、欧米諸国に比べて2分の1、3分の1という少なさであり、事故防止のための安全コストを明確にし、財政上の措置をとることが求められております。

つきましては、「看護師等の大幅増員と安全・安心の医療を求める」ことを強く要望したく、別紙意見書を朝日町議会会議規則第13条の規定により提出いたします。

なお、提出先は、内閣総理大臣、厚生労働大臣であります。

以上、慎重審議のほど、よろしくお願いいたします。

議長（梅澤益美君） どうもご苦労さまでした。

次に、議員提出議案第8号について、河内邦洋君。

〔7番河内邦洋君登壇〕

7番（河内邦洋君） それでは、議長の指名によりまして、説明をさせていただきます。

議員提出議案第8号 一般国道8号（朝日・滑川間）改築工事に関する意見書の提出についてであります。

上記の議案を別紙のとおり提出いたします。

提出者は、私、河内邦洋であり、賛成者は、河内正美議員、大森憲平議員であります。

提案理由を読み上げて説明とさせていただきます。

道路は、地方の均衡ある発展と活力ある地域づくりや、豊かで潤いある快適な市民生活を実現するための最も根幹的な社会資本であります。

富山県東部地域において国道8号は、急峻な山岳部が海にせまる地形であることから全て

の交通が本路線に集中しており、地域の経済活動の生命線として、また、地域住民の通学・通勤、買い物などの日常活動に不可欠な基幹道路として非常に重要な役割を果たしております。

さらにこの道路は富山県と新潟県を結ぶ唯一の一般道路であり、富山県東部地域と新潟県糸魚川地域の経済交流が盛んなことから、近距離輸送の大型車や営業活動、通勤等の普通車、二輪車の通行には欠かせない道路であります。幅員が狭小なことから通行の危険な状況にあります。

また平柳西から横尾トンネル口の区間は、中学校、高等学校等の通学路、そして沿線住民の日常生活に密着した区間であり、自転車や歩行者の多いわりに、歩道の幅員は狭く自転車や歩行者の安全な通行には極めて危険な状態にあります。

また今後10年以内の開業が予定されている北陸新幹線新黒部駅(仮称)へのアクセス道路としての機能も期待されているなど、本地域の骨格幹線道路としての整備が急務であります。

つきましては、一般国道8号(朝日・滑川間)改築工事の整備促進を強く要望したく、別紙意見書を朝日町議会会議規則第13条の規定により提出いたします。

なお、提出先は、内閣総理大臣、財務大臣、国土交通大臣であります。

以上であります。

何とぞ慎重審議のほど、よろしくお願いを申し上げます。

議長(梅澤益美君) どうもご苦労さまでした。

質 疑

議長(梅澤益美君) これより、議員提出議案第6号から議員提出議案第8号までの議案について質疑を行います。

順次発言を許します。

質疑はありませんか。

〔「なし」の声あり〕

議長(梅澤益美君) ないようなので、これをもって質疑を終結いたします。

討 論

議長(梅澤益美君) これより、議員提出議案第6号から議員提出議案第8号までの議案に対する討論を行います。

討論はございませんか。

〔「なし」の声あり〕

議長（梅澤益美君）ないようなので、これをもって討論を終結いたします。

採 決

議長（梅澤益美君）これより、議員提出議案第6号 富山県の医療費助成制度の助成水準の維持を求める意見書、議員提出議案第7号 看護師等の大幅増員と安全・安心の医療を求める意見書、議員提出議案第8号 一般国道8号（朝日・滑川間）改築工事に関する意見書について採決を行います。

お諮りいたします。

議員提出議案第6号から議員提出議案第8号までの3議案について、これを一括採決することにご異議ございませんか。

〔「異議なし」の声あり〕

議長（梅澤益美君）ご異議なしと認めます。

よって、議員提出議案第6号から議員提出議案第8号までの3議案は、これを一括採決することに決定いたしました。

お諮りいたします。

議員提出議案第6号から議員提出議案第8号までの3議案について、原案のとおり決することにご異議ございませんか。

〔「異議なし」の声あり〕

議長（梅澤益美君）ご異議なしと認めます。

よって、議員提出議案第6号から議員提出議案第8号までの3議案は、原案のとおり可決されました。

日程の追加

議長（梅澤益美君）次に、議会運営委員会、総務教育委員会、福祉厚生委員会、産業経済委員会から、朝日町議会会議規則第74条の規定により、お手元に配付した閉会中の継続審査の申し出一覧表のとおり申し出がありました。

この際、これを日程に追加し、議題とすることにご異議ございませんか。

〔「異議なし」の声あり〕

議長（梅澤益美君）ご異議なしと認めます。

よって、閉会中の継続審査の件は、これを日程に追加し、議題とすることに決定いたしました。

閉会中継続審査の件

議長（梅澤益美君）お諮りいたします。

閉会中の継続審査の件は、申し出一覧表のとおり決定することにご異議ございませんか。

〔「異議なし」の声あり〕

議長（梅澤益美君）ご異議なしと認めます。

よって、閉会中の継続審査の件は、申し出一覧表のとおり決定いたしました。

以上で、今期定例会に付議されました案件は、すべて終了いたしました。

町長あいさつ

議長（梅澤益美君）次に、町長からあいさつがあります。

町長。

町長（魚津龍一君） 去る12月8日から朝日町議会定例会が開催されまして、ご提案申し上げました議案につきましては、慎重にも慎重の上に採択をいただきまして、ありがとうございました。

いわゆる三位一体改革の16、17、18年の第1期改革につきましては、昨日、政府の予算が決まったのであります。地方交付税等の一般財源の総額確保につきましては、企業の増収があるという意味を含めてほぼ地方六団体は了解をする。そしてまた、地方財政計画につきましても評価するというので、昨日、受け入れたそうであります。しかしながら、第2期改革と言っています19年、20年、21年につきましては、まだ見えておりません。そういう中で朝日町は肅々と第4次朝日町総合計画に乗りまして事業を進めていかななくてはならないと思っておるわけでありまして。議員各位からいろんな角度でご意見、ご指導いただきますように心からお願いを申し上げる次第であります。

ことは、何分にも、早く雪が降りました。大変、除雪等には苦慮しておりますが、町民の生活、安全のためにというふうに努力をしてみたいと思っております。議員各位におかれましては、ご健勝で新しい年を迎えていただきたいと、かように思います。1月4日には例年開催しております賀詞交歓会を開催したいというふうにそれぞれの団体とも協議が整

いましたので、1月4日には町民の皆さん方と顔をあわせることを楽しみにしております。
重ねて御礼を申し上げてあいさつにかえます。

ありがとうございました。

閉会の宣告

議長（梅澤益美君） どうもご苦労さまでした。

以上をもって、平成17年第5回朝日町議会定例会における審査はすべて終了いたしました。

議員各位におかれましては、長期間にわたり始終熱心に諸案件の審議に当たられ、かつ議会運営に格段のご協力を賜りましたことに対し、心から感謝を申し上げます。

また、当局におかれましては、誠意をもって答弁に当たられ、まことにありがとうございました。

これをもって、平成17年第5回朝日町議会定例会を閉会いたします。

皆さん、どうもご苦労さまでした。

（午前10時55分）